

NYマーケットレポート(2013年7月4日)

昨晚の外国為替市場は、ドラギ ECB 総裁が理事会後の定例会見で、景気下振れリスクを強調したことや、追加利下げの可能性を示唆したことを受けて、ユーロは対ドルや対円で大きく下落する動きとなりました。特に、対ドルでは5月29日以来の安値水準まで下落する動きとなりました。また、政策金利は「長期にわたり」低水準にとどまると言明し、時期に関してはコミットしない原則に反したことも、ユーロの圧迫材料となりました。そして、英中銀が緩和姿勢を維持する方針を示したことから、英国ポンドも主要通貨に対して下落となり、対ドルでは5月29日以来の安値水準まで下落する動きとなりました。一方、ドルは対ユーロやポンドで大幅高となったことから、円に対しても堅調な動きとなりました。また、豪ドルは、欧州の株価が大幅高となったことを好感して、主要通貨に対して堅調な動きとなりました。

2013/7/4 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	99.73	100.10	99.50
EUR/JPY	129.53	130.20	129.36
GBP/JPY	152.08	152.88	151.75
AUD/JPY	90.77	91.19	90.53
EUR/USD	1.2991	1.3024	1.2984

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	99.88	99.60
EUR/JPY	129.83	129.46
GBP/JPY	152.23	150.31
AUD/JPY	91.17	90.75
EUR/USD	1.3018	1.2980

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	99.99	100.16	99.76
EUR/JPY	129.13	129.70	128.83
GBP/JPY	150.74	150.98	150.36
AUD/JPY	91.41	91.85	90.99
NZD/JPY	78.34	78.64	77.78
EUR/USD	1.2916	1.2995	1.2883
AUD/USD	0.9142	0.9181	0.9117

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	休 場	
S&P500	休 場	
NASDAQ	休 場	
その他主要株	終値	前日比
■ トロント総合	12166.66	+20.98
■ ボルサ指数	41200.40	+371.55
■ ボベスパ指数	45828.53	+784.50

*米株式市場は独立記念日のため休場

7/5 経済指標スケジュール

08:30 【豪】6月AiG建設業指数
 14:00 【日】5月景気先行CI指数
 14:00 【日】5月景気一致CI指数
 15:00 【南ア】6月外貨準備高
 15:45 【仏】5月貿易収支
 16:15 【スイス】6月調和消費者物価指数
 16:15 【スウェーデン】6月財政収支
 17:00 【ノルウェー】5月鉱工業生産
 19:00 【独】5月製造業受注
 21:30 【米】6月失業率
 21:30 【米】6月非農業部門雇用者数
 21:30 【カナダ】6月失業率
 21:30 【カナダ】6月雇用ネット変化率
 23:00 【カナダ】6月Ivey購買部協会指数

主要会議・講演・その他予定

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	6421.67	+191.80
仏CAC40	3809.31	+107.30
独DAX	7994.31	+164.99
ST欧州600	287.61	+2.15

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	休 場	
NY 原油	休 場	
CMEコーン	休 場	
CBOT 大豆	休 場	

*米商品市場は休場

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	休 場	0.36%
3年債	休 場	0.65%
5年債	休 場	1.42%
7年債	休 場	1.97%
10年債	休 場	2.50%
30年債	休 場	3.49%

*米債券市場は休場

(出所:ブルームバーグ)

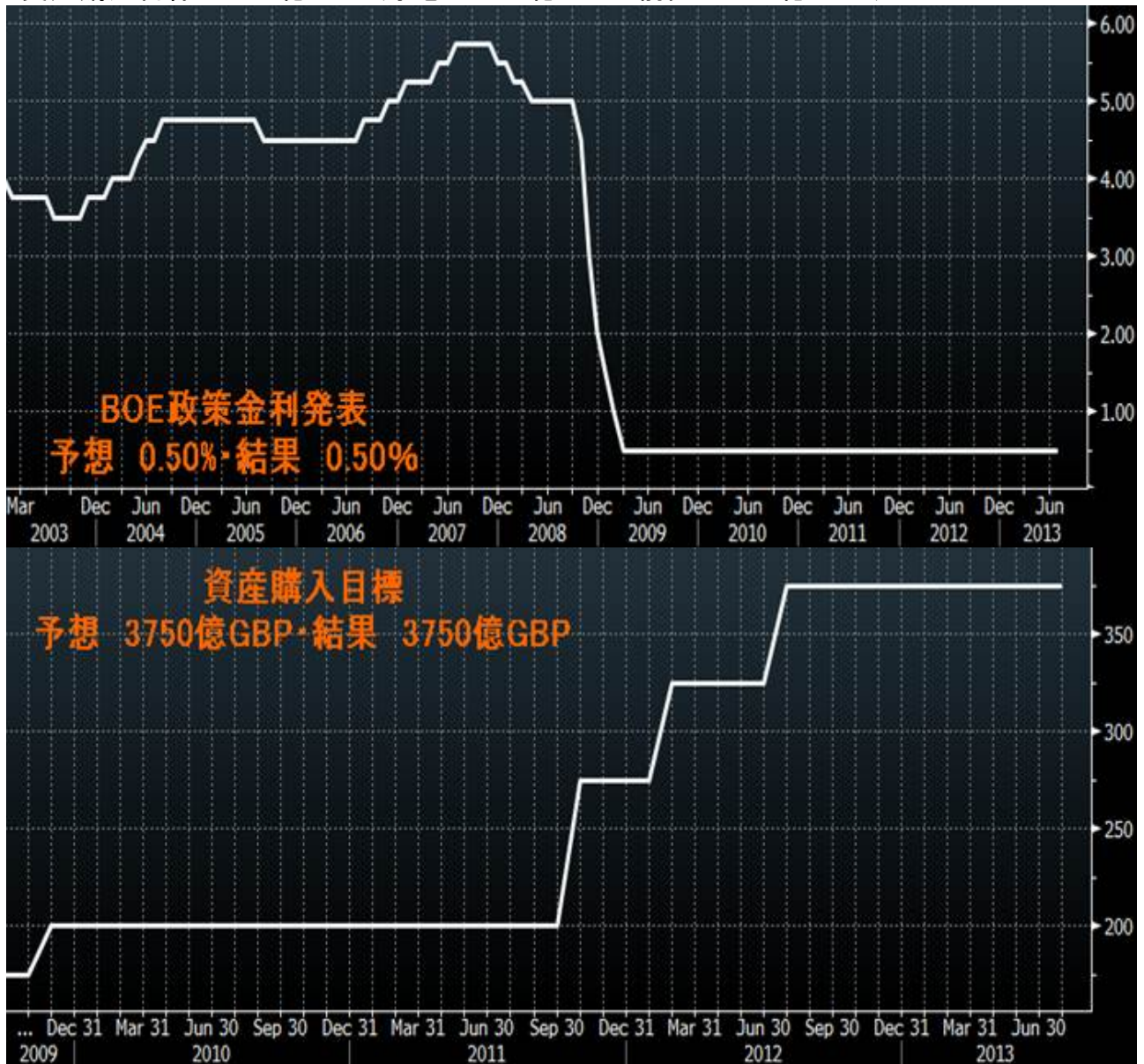
NY 市場レポート

欧州市場

20:00

《 経済指標の結果 》

- ・BOE 政策金利発表 0.50%(予想 0.50%・前回 0.50%)
- ・資産購入目標 3750 億 GBP(予想 3750 億 GBP・前回 3750 億 GBP)



(出所:ブルームバーグ)



20:45

《 経済指標の結果 》

・ECB 政策金利発表 0.50% (予想 0.50%・前回 0.50%)



21:00

ドル/円 99.83 ユーロ/円 129.63 ユーロ/ドル 1.2986

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6341.18	+111.31	ダウ INDEX FUTURE	14980	+64
仏 CAC40	3737.90	+35.89	S&P500 FUTURE	1615.90	+6.80
独 DAX	7887.74	+58.42	NASDAQ FUTURE	2951.75	+15.25

(出所:ブルームバーグ)

*** 本日の米国市場は米独立記念日のため休場**

米独立記念日 (Independence Day)

米独立記念日 (Independence Day) は、1776 年にアメリカ独立宣言が公布されたことを記念して、毎年 7 月 4 日に定められた祝日。米国では、4th of July (フォース・オブ・ジュライ) または July 4th (ジュライ・フォース) とも呼ばれている。7 月 4 日には米国民の多くが家に星条旗を掲げ、独立記念日恒例の打ち上げ花火は 1777 年から続く伝統行事である。

21:30

《 要人発言 》

ドラギ総裁～定例会見

- ・「必要な限り、金融政策を緩和的にとどめる」
- ・「最近の信頼感指標、低水準からの一段の改善を示している」
- ・「年内と 2014 年の景気回復を予想」
- ・「ECB の金利は長期にわたり低水準にとどまる」
- ・「ユーロ圏の成長リスクは引き続き下向き」
- ・「ユーロ圏のインフレリスクはおおむね均衡」
- ・「最近の市場金利の引き締めりは成長に重しの可能性も」
- ・「金利は長期にわたり現行水準かそれ以下に」
- ・「政策ガイダンスで政策委員会は前例のない措置取った」
- ・「長期の期間についての定義付けは控える」
- ・「国債購入計画はこれまで通り、効果的な安全策」
- ・「国債購入計画を実施に移す準備整っている」
- ・「利下げに関して幅広く協議」
- ・「出口は非常に遠い」
- ・「ECB はマイナス預金金利について予断を持たない」



22:00

《 経済指標の結果 》

・5月景気先行指数(前月比) 0.02(前回 0.03) 前回発表の 0.02 から 0.03 に修正

22:00

《 要人発言 》

ドラギ総裁～定例会見

- ・「為替レートは ECB の政策目標ではない」
- ・「ボラティリティの高まりが政策ガイダンス提供を正当化」
- ・「ポルトガルは非常に目覚ましい成果を遂げた」

《 経済指標のポイント 》

(1) 英中銀は、カーニー新総裁の下で初の金融政策委員会を開き、主要政策金利を過去最低の 0.50% で据え置くことを決めた。据え置きは 4 年 4 ヶ月連続となった。また、国債などを買い入れる量的緩和策の資金枠も 3750 億ポンド(約 56 兆 9000 億円)を維持した。

①「最近の市場金利の上昇が示唆する将来の政策金利の上昇は、国内経済の動向に基づいていない」とする声明を発表し、低金利をさらに長期化する意向を表明した。

② 英中銀はこれまで、原則として政策変更があった場合のみ声明を発表していた。カーニー総裁の「市場との対話」が実行された。

③ 市場では、総裁が次回 8 月の金融政策委員会で、低金利継続の期間を明確化するなどの新たな手法導入に踏み切るとの観測が出ている。

(2) ECB 理事会で、ユーロ圏の政策金利を年 0.50% に据え置くことを決めた。金融市場は比較的安定していることから、5 月の理事会で決めた利下げの効果を見極めるべきだと判断したとみられる。政策金利の据え置きは 2 ヶ月連続。

ECB のドラギ総裁は 5 月の理事会後もさらなる利下げの可能性を示していたが、ユーロ圏のインフレ率は 4 月の前年同月比 1.2% から 6 月は 1.6% と 2 ヶ月連続で上昇、デフレ懸念が

後退していることもあり、利下げは見送った。ただ、ユーロ圏は1-3月期に6四半期連続のマイナス成長に陥り、1999年のユーロ導入以来、最長の景気後退になった。失業率もユーロ発足後の最悪水準が続いており、いずれECBは一段の金融緩和に踏み込まざるをえないとの見方も市場にはある。

《欧州のポイント》

スペイン政府は国債入札を実施し、3年債と5年債で計40億ユーロ(約5200億円)相当を発行し、3年債の平均落札利回りは2.875%(前回2.706%)、5年債は3.792%(前回3.592%)となった。発行額は目標上限に一致。ポルトガルの政局混乱を受けて周辺国債が売られた翌日の入札で、借り入れコストは前回入札時に比べ高くなった。

欧州主要株	終値	前日比
英 FT100	6421.67	+191.80
仏 CAC40	3809.31	+107.30
独 DAX	7994.31	+164.99
ストック欧州 600 指数	287.61	+2.15
ユーロファースト 300 指数	1178.99	+28.09
スペイン IBEX35 指数	8002.00	+238.20
イタリア FTSE MIB 指数	15808.15	+525.34
南ア アフリカ全株指数	39840.65	+497.34

(出所:ブルームバーグ)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、英中銀が低金利の長期化を示唆したことや、ECBのドラギ総裁が金融緩和の長期化を明言したことが好感され、主要株価は大幅反発となった。



(出所:ブルームバーグ)

連立与党・民衆党の党首を務めるポルタス外相らが辞任を表明したことから、緊縮策を遂行するポルトガル政府の取り組みが危うくなるとの懸念が広がり大幅下落となったものの、その後は値を戻す動きとなっている。



(出所:ブルームバーグ)

エジプト株式市場は、クーデターによるモルシー政権崩壊を歓迎して前日比 7.3% 高と急騰、約1ヵ月ぶりの高値となった。大規模反政府デモの収拾や 非イスラム政権下での投資環境改善への期待感から買われた模様。



(出所:ブルームバーグ)

《 欧州債券市場 》

欧州債市場は、ECB が前例のない措置を取り、政策金利は長期にわたり低水準にとどまることを示唆したことを受けて、スペインとイタリアを中心にユーロ圏の高利回り債が上昇。スペイン 10 年債は、前日比 12bp 低下の 4.65%、イタリア 10 年債利回りは 11bp 低下の 4.40%となった。また、ポルトガル 10 年債利回りは 19bp 低下の 7.27%となり、前日付けた 7 ヶ月ぶり高水準付近から低下した。また、ドイツ 2 年債利回りは 5bp 低下の 0.12%、10 年債利回りは 1bp 低下の 1.65%となった。

米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	休 場			
S&P500 種	休 場			
ナスダック	休 場			

(出所:ブルームバーグ)

* 米株式市場は短縮取引

《米株式市場》

米株式市場は、米独立記念日のため休場。

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	99.99	100.16	99.76
EUR/JPY	129.13	129.70	128.83
GBP/JPY	150.74	150.98	150.36
AUD/JPY	91.41	91.85	90.99
NZD/JPY	78.34	78.64	77.78
EUR/USD	1.2916	1.2995	1.2883
AUD/USD	0.9142	0.9181	0.9117

(出所:ブルームバーグ)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要市場が休場となる中、ドラギ ECB 総裁の利下げの可能性を示唆する発言を受けて、ユーロが主要通貨に対して下落となった。ドルは対ユーロで5月29日以来の高値水準まで上昇し、対円でも堅調な動きとなった。また、豪ドルは、欧州株が大幅上昇となったことを好感して、対ドルや対円でも堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。